

2008年10月7日

(報道発表資料)

日本電信電話株式会社  
EnterpriseDB Corporation

## NTTグループとEnterpriseDB社<sup>\*1</sup>が オープンソースデータベースPostgreSQL<sup>\*2</sup>の機能拡張と普及促進で 包括的パートナーシップを締結

～大規模な分散データベース<sup>\*3</sup>環境の実現などを目指して協業および資本提携

～

日本電信電話株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：三浦惺、以下、NTT）と、企業向けオープンソースデータベース分野のリーディングカンパニーである米国EnterpriseDB社（本社：米国ニュージャージー州エディソン、最高経営責任者：Ed Boyajian、以下、EnterpriseDB）は、NTTの100%子会社であるNTTインベストメント・パートナーズ株式会社<sup>\*4</sup>（以下、NTT-IP）からEnterpriseDBへの出資を含む、包括的なパートナーシップについて合意いたしました。パートナーシップのもとでNTTとEnterpriseDBは、オープンソースデータベースPostgreSQLおよびその関連技術を対象に、1) 大規模な分散データベース環境を実現できるレベルにまで拡張性や可用性を向上させる機能開発、2) NTT事業会社や一般企業ユーザへの普及促進で協業します。これにより、今後、より高信頼性が求められる企業システムへのPostgreSQL導入を促進するだけでなく、将来的にはSasS<sup>\*5</sup>事業者向けサービス基盤などを収容するデータセンタのデータベース環境としても利用されることを目指します。

### 1. パートナーシップの目的／活動内容

#### 1) 大規模な分散データベース環境の実現を目指した協業

NTTとEnterpriseDBはPostgreSQL開発コミュニティ<sup>\*6</sup>への貢献活動などを通じた機能開発で連携を強化します。第一弾として、高可用なデータベース管理システムの実現のためのキー技術である同期レプリケーション技術<sup>\*7</sup>を改良し、コミュニティへ共同で提案します。この技術はもともNTTオープンソースソフトウェアセンタ<sup>\*8</sup>がPostgreSQLの機能強化のために試作したものです。さらに補完する技術として、EnterpriseDBが開発しオープンソースとして公開しているPostgreSQL向けの並列処理技術GridSQL<sup>\*9</sup>を改良し、同期レプリケーション技術と組み合わせて大規模な分散データベース環境を実現するための検討および開発に共同で取り組む予定です。

#### 2) NTT事業会社や一般企業ユーザへの普及促進を目指した協業

NTTとEnterpriseDBは、機能向上させたPostgreSQLおよびその関連技術を一般企業ユーザもより便利に使えるよう、普及促進に取り組みます。まず、同期レプリケーション技術を応用して、一般企業ユーザがPostgreSQLを利用した高信頼な企業システムを容易に構築するためのソリューションパッケージングを、共同で検討および開発します。この成果は、EnterpriseDBのPostgres Plus製品シリーズ\*10に組み込んでリリースされる予定です。さらにNTT事業会社の運用支援システムなどへのPostgreSQL導入に共同で取り組み、そこで蓄積されるノウハウも活用して、NTTはNTTグループ企業を通して一般企業ユーザがPostgreSQLおよびその関連技術を導入するための各種サポートを行います。

## 2. 出資パートナーへの参画について

これらの協業活動のベースとなるNTTグループとEnterpriseDBとの信頼関係をより強固にするために、NTT-IPは同社が運営するファンド（NTTインベストメント・パートナーズファンド投資事業組合\*11）を通じてEnterpriseDBの出資パートナー\*12に参画しました。

### <両社のコメント>

- 「NTTはグループをあげて、『コスト削減効果』や『自力でシステムの故障解析がしやすい』などのメリットのあるオープンソースソフトウェアを推進しています。これらのメリットを活かして、今後はSaaS事業者向けサービス基盤など新しい分野への適用も目指します。そのために、世界的にも最先端のPostgreSQL技術者集団であるEnterpriseDBとパートナーになることで、PostgreSQLの機能開発やコミュニティへの貢献を加速でき、ひいてはオープンソースソフトウェアの日本市場への普及促進につながると考えています」（宇治 則孝、代表取締役副社長、NTT）
- 「NTTによる出資を含むパートナーシップは、すでに出資パートナーである米国IBM社（NYSE:IBM、以下、IBM）や米国Sony Online Entertainment社（以下、SOE）による出資と同様、PostgreSQLおよびPostgres Plusにとって大きな意味を持っています。つまり、企業向けの従来の高価な独自技術を利用したデータベース市場において、廉価なオープンソースベースの技術で実現できる価値が十分に認められたのです。我々はNTTオープンソースソフトウェアセンタのPostgreSQL技術者とともに働ける機会を持てることを名誉に思います。」（Ed Boyajian、最高経営責任者、EnterpriseDB）

### （用語解説・補足）

\*1 米国EnterpriseDB社(EnterpriseDB Corporation) = 高機能なオープンソー

スデータベースであるPostgreSQLをベースにした企業ユーザ向け製品やサービスを世界で提供するリーディングカンパニー。同社のPostgres Plus製品シリーズは、トランザクション処理性能が求められる企業向けアプリケーションに対して、性能・拡張性・信頼性を実現。2004年3月に設立され、北米・欧州・アジアに事務所を持ち、本社は米国ニュージャージー州エディソン。TEL：+1-732-331-1300、URL：<http://www.enterprisedb.com>

- \*2 PostgreSQL = 米国カリフォルニア大学にて開発された“Postgres”をベースとするオープンソースのデータベース管理システム(DBMS)。近年、特に機能・性能・信頼性が向上し、商用（非オープンソース）DBMS製品と比べ遜色なくなっている。
- \*3 分散データベース = ネットワーク上の複数のコンピュータで稼動するデータベースシステムを連携させ、仮想的に一つのデータベースシステムとして運用する技術。
- \*4 NTTインベストメント・パートナーズ株式会社 = NTTの100%出資子会社として2008年2月に設立。NTTインベストメント・パートナーズファンド投資事業組合を管理する資産運用会社。
- \*5 SaaS = Software as a Serviceの略。ソフトウェアをネットワーク経由で提供するサービス。
- \*6 PostgreSQL開発コミュニティ = インターネット上でのPostgreSQLのオープンな開発コミュニティで、正式名称はPostgreSQL Global Development Group。開発者は世界中にいるため、開発方針は全てメーリングリストを使って議論し決定される。
- \*7 同期レプリケーション技術 = レプリケーション技術とは、システム障害や災害が起きてもデータが失われることを防ぐために、ネットワーク経由で遠隔にあるディスク間でデータを常にミラーリングする技術。この際にディスク故障やネットワーク障害が起きても、ディスク間でのデータの同期を完全に保証する方式が同期レプリケーション。
- \*8 NTTオープンソースソフトウェアセンタ = オープンソースソフトウェアを利用したICTシステムの構築・運用に対する技術支援を効率よく行うことを目的に、NTTグループから技術者が集まったNTT内の組織。オープンソース開発コミュニティへの貢献活動も実施。PostgreSQLに関しては、NTTグループの運用支援システムや業務支援システムなどへの導入推進とともに、開発コミュニティへの機能拡張やバグレポートなどの提供を実施。  
URL：<https://www.oss.ecl.ntt.co.jp/osse/>
- \*9 並列処理技術GridSQL = PostgreSQL環境の拡張性を実現するために、EnterpriseDBからオープンソースとして公開されている並列処理技術。データウェアハウスなどのアプリケーションで利用する大規模なデー

データベースをPostgreSQLで実現する際に、安価な汎用ハードウェアをグリッド構成にして構築できるメリットがある。並列処理技術とは、複数のコンピュータ等を並列に実行させることで高速処理を実現する技術のこと。

- \*10 Postgres Plus製品シリーズ = EnterpriseDBから提供される製品群。オープンソースPostgreSQLの商用ディストリビューション版や、PostgreSQLをベースにして商用DBMS製品との互換機能などを備えた製品が含まれる。
- \*11 NTTインベストメント・パートナーズファンド投資事業組合 = 情報通信関連分野において今後成長が有望視される様々な技術・ノウハウを持つ国内外のベンチャー企業等への投資を目的とし2008年3月に組成された投資ファンド。NTTインベストメント・パートナーズ株式会社が運用。
- \*12 今回のEnterpriseDB社へのNTTグループによる出資は、すでに出資パートナーであるIBM、SOEおよび米国ベンチャーキャピタルであるFidelity Ventures、Chaeles River Ventures、Valhalla Partnersに続くもの。

【本件に関する問合せ先】

日本電信電話株式会社  
NTTオープンソースソフトウェアセンタ  
contact@oss.ntt.co.jp  
TEL : 03-5860-5100

EnterpriseDB Corporation  
Christian Danella  
Prequent, Inc. (for EnterpriseDB)  
christian@prequent.com  
+1 (408) 275-6488  
+1 (415) 350-4830

NTT ニュースリリース 